

街

札幌市立札幌小学校 5 年
堀田 梨乃ちゃん
(堀田 貴志氏 次女)

支部だより 2014. No. 1



北海道建築士会札幌支部

青年のページ

青年委員会 HP : <http://www.hks-hp.net/seinen/> 青年委員会のブログ : <http://hokkaido-sapporoshibu-seinen.blogspot.com/>

全道大会「恵庭大会」の感想

青年委員会 渡 邊 俊 行

9月20日、恵庭大会の青年サミットが恵庭市の黄金ふれあいセンターで開かれ、私を含め札幌支部からは6名が参加しました。

私は、昨年の函館で開かれました全道大会青年サミットに続き2回目の参加でした。昨年は、全道各地から青年の方々と意見交換や交流ができました。楽しくいい経験ができましたので、今年の恵庭大会青年サミットに参加するのを楽しみにしておりました。

恵庭大会青年サミットは「未来につなげる まちなみづくり」をテーマに、最近の私たちの周りの街並みどうなのか。未来にこの街並みを残して良いねと感じるものなのか。未来につないでいくために何をしなければならないのか。私たちが「もし市長になったら！」と仮説をもとに「まちなみづくり三か条」を制定するというワークショップが行われました。まずは、グループ毎で市民の生の声を聴くためアンケートを行い、私のグループは、恵庭市のバイパス

沿いにある道の駅に行き、訪れた買い物客にアンケートをお願いして回りました。快くアンケートに答えてくれる市民の方が大半でしたが、中にはアンケートを断られることもあり、心折れそうになりましたが、街に出て市民の生の声を聴くことによって、ワークショップのヒントとなる回答もありました。アンケートに答えてくれた市民の方々にはお礼として、北海道建築士会の名前が入ったポケットティッシュを配りました。アンケートを通じて建築士会を一般の人たちへアピールすることができたと思います。

黄金ふれあいセンターに戻り、集めたアンケート結果を基に、グループ毎にワークショップを行いました。私のグループでは初めてお会いする方ばかりでしたが、色々な意見が出て、活発な意見交換ができて楽しかったです。グループ毎に市長に任命された代表者が「まちなみづくり三か条」発表していききました。「週に一度は庭の手入れをすること」や恵庭

市特産の「庭にかぼちゃを植えよう」などの個性ある条例が発表されました。

青年サミット後の懇親会は、札幌ビール庭園ヴェルハラで行われ、美味しいビールとジンギスカンを囲み楽しみました。恵庭支部の皆さんが考えてくれたゲーム等で大いに盛り上がり、青年同士の交流ができました。大変楽しい懇親会でした。

懇親会の後、私は二次会にも参加させていただきました。二次会は、恵庭市街にある洒落た飲み屋さんでした。二次会の参加人数は把握できませんでしたが、多くの支部の方が参加しており、貸し切りだった飲み屋さんでも満席状態でした。各々好きなお酒を注文し、仲間同士で集まって談笑していたと思います。私がいたテーブルには、普段なかなか話すことができない他の支部の方がおりまして、その方々と、地域のことや、建築士会のこと、仕事のこと、イベントのことなどたくさん話をしました。2時間くらい二次会でしたが、とても楽しく過ごすことができました。

た。

2日目、私は13時からのC分科会（青年委員会）に参加しました。C分科会「庭のある生活一人と家と庭のより良い関係」は、「イイ庭を作ってみよう！in 恵庭」という題で、講師から恵庭市のガーデニングが盛んになった歴史や庭づくりの講義がありました。講義では、北海道の気候や、北海道の庭木知識、庭づくりのヒアリングの仕方等の説明がありました。なかでも、庭木知識の講義が印象的で木の分類（裸子植物と被

子植物）の説明から始まり、北海道の気候に適した庭木や、庭木名の由来、庭をつくるテクニックなどの説明があり、私が知らなかったことや、今まで間違っていたことなどがあり、大変ためになる講義でした。次に、講義で学んだことを生かし、グループ毎に配られた「庭づくり打ち合わせシート」に書いてある家族構成や庭の使い方、カーポートの有無などの要望や条件に合わせて、用紙に外構計画のプランニングを行いました。出来上がったプランは講師

に指名された方が発表しました。発表では、打ち合わせシートに書いてある要望や条件を満たし、建物との調和も考えられたプランもあり、会場の興味を惹いておりました。

二日間、全道大会に参加して、サミット、懇親会、分科会では、普段私が仕事などでお会いすることがない方々と、一緒に行動したり、考えたり、意見を出し合ったり、またお酒を飲んだり、青年同士の交流できたことが良かったです。次回の全道大会も楽しみにしています。



青年サミットの様子



道の駅でのアンケートの様子



青年サミット発表の様子



分科会の様子

「建築士の日」イベント企画

札幌の景観

中央区編



—— 北海道建築士会 札幌支部 主催 ——



「建築士の日」記念イベントとして、市民の皆様と札幌景観資産・札幌市都市景観受賞作品を中心に、中央区の歴史の息吹を感じる施設の見学会を札幌市景観アドバイザーであり、NPO 法人歴史的・地域資産研究所機構代表理事の角幸博氏に解説を頂き、2 回行いました。

◆第1回

平成25年7月6日（土曜日）

参加者 51名

会員外32名（申込数61名）・
会員17名（実行スタッフ9
名含む）・講師・記者（北
海道建設新聞社）

第1回 スケジュール

- 10:00 ①札幌市資料館（旧札幌控訴院）
②三誠ビル（旧藪商事会社ビル）
【車中見学】
③札幌区大遊歩道【車中見学】
10:45 ④北星学園創立百周年記念館
（旧北星女学校宣教師館）
11:30 ⑤中央卸売市場
12:45 場外市場にて 昼食及び散策
14:00 場外市場 出発
14:15 ⑥札幌市水道記念館（旧藻岩第
一浄水場）
14:55 藻岩山散策路 徒歩移動
15:05 ⑦ろいず珈琲館（旧小熊邸）
【外観のみ見学】
15:40 ⑧杉野目邸【外観のみ見学】
16:10 ⑨日本福音ルーテル札幌教会
⑩めばえ幼稚園【外観のみ見学】
17:00 ⑪地下鉄西11丁目駅 解散

◆第2回

平成25年9月28日（土曜日）

参加者 41名

会員外11名・学生5名・会
員24（実行スタッフ15名含
む）・講師

第2回 スケジュール

- 10:00 ①札幌市資料館（旧札幌控訴院）
②三誠ビル（旧藪商事会社ビル）
【車中見学】
③永井邸（非公開）【車中見学】
10:50 ④北星学園創立百周年記念館
（旧北星女学校宣教師館）【外観
のみ見学】
11:15 ⑤豊平館【工事現場見学】
12:55 「和食レストランとんでん南16
条店」にて昼食
14:00 ⑥日本福音ルーテル札幌教会
⑦めばえ幼稚園【外観のみ見学】
14:45 ⑧杉野目邸（非公開）
【外観のみ見学】
15:15 ⑨ろいず珈琲館（旧小熊邸）
【外観のみ見学】
15:30 藻岩山散策路 徒歩移動
15:45 ⑩札幌市水道記念館
（旧藻岩第一浄水場）
16:30 ⑪地下鉄西11丁目駅 解散

◆見学施設紹介

①札幌市資料館（旧札幌控訴院）

中央区大通り西13丁目
札幌景観資産第17号
第14回札幌市都市景観賞
国登録有形文化財
建設年：大正15（1926）
構造：組積造（れんが及び軟石）
一部鉄筋コンクリート造

- ・旧控訴院 全国7カ所のうち、札幌と名古屋のみ現存。
- ・外観は石造だが、内部をみるとレンガ造と鉄筋コンクリートの梁が見える。3種類をあわせた構造体

で、多少構造的に無理なところもある。大正期の終わりはRC造への過渡期であったためである。

- ・正面ポルティコ（ポーチ）の『札幌控訴院』のレタリング文字も大正ロマンを感じさせる。
- ・目隠しをした女神像はギリシャ神話の法の女神、天秤ばかりは平等の象徴。
- ・正面破風の波線飾りがあしらわれた丸いところには当初菊の紋があり、戦後GHQに取らされた。明治以降は基本、天皇の下に司法判断を行っていた事の名残。
- ・その下の、鏡状の円に鎖のようなものがついているのは、八咫鏡（やたのかがみ）を表しており、日本的な伝統と、西洋から入ってきた法制度がドッキングした意匠。
- ・外壁は札幌軟石であり、腰はコブ出しの粗い表現、上の方は小叩きという仕上で石の表現・デザインを変化させている。
- ・工期は4年4ヶ月を要した。これは、関東大震災の影響や経済的な理由による。工事は一括請負でなく司法省の直営工事で都度都度行っていた。
- ・この建物は人気があり、市民活動に有効活用されていて素晴らしい。
- ・1階はアーチ2階はまっすぐな欄間付きの窓があり、木造の建具は長持ちしないが直しながら使っている。
- ・屋根窓はドーマーウィンドウといっ

- て、部屋があるように見えるがそうではない。屋根裏に光を入れる機能もあるが、それ以上に、屋根にこれがないとバランスが悪い。
- ・他の控訴院はだいたい真ん中に塔を持っている。札幌にも実はあるが、予算の関係で低く抑えられている。
- ・破風のデザインは当時のウィーンのセセッション風であり、窓や入り口のアーチにはヨーロッパ風にくさび型のキーストーン（要石）がデザインされており、いろいろな寄せ集めになっていて、様式を決められない。
- ・建物正面のフラットな面に、ポーチでアクセントをつけている。
- ・入り口の左にあるプレートは、北海道の登録有形文化財の1号と表示されている。北海道が0001から始まるので、全国で一番若い番号。



正面ポルティコの『札幌控訴院』の文字と法の女神（目隠しをしている）



八咫鏡



1階アーチ窓、2階真つ直ぐな欄間付き窓、屋根にはドームウィンド

- ・玄関内部に飾られているのは法の女神、目隠しで天秤を持つ姿で表現されている。
- ・この建物は昭和22年に高等裁判所になっても使われ、昭和48年に裁判所が移転してから札幌市文化資料室として歴史文書などが保存されていた。
- ・平成18年、弁護士出身の上田市長が、せっかくの建物を有効活用しようと、内部をリニューアルしてまちづくりの歴史展示室、裁判について学ぶ施設としてオープン。
- 街づくりの歴史展示室：（開拓期の地図にて解説）
全国で一番大きい平野が関東平野、2番目が石狩平野。明治2年から開拓使が開拓を開始。当時日本の大都市の中で札幌だけが海を持たなかった。それで小樽と鉄道を結んだ。そのあと、石炭を運ぶために岩見沢・幌内、夕張方面に延長した。

支笏湖のあたりにあった支笏火山が4万年前に噴火して、その灰が現在の石山付近に降り積もり、溶結凝灰岩である札幌軟石ができた。開拓期にアメリカから来ていたトーマス・アンチセルに評価され、明治中頃から使われた。建物の土台部分には、軟石ではなく藻南あたりの硬石が使



玄関入り口



復元法廷

用された。これら石材は、当時道ともいえない230号線を運ばれ、今の中央区役所あたりに一旦集められて、馬鉄で運搬した。

大通公園は全長1500m、計画されて作られた。黒田清隆像など、戦時に金属を供出し、戦後新たに造り直されている。戦時中は大通公園は畑にして、五升芋（ベニマル）を作り、またビタミン不足解消のため、円山球場一帯はイチゴ畑になっていた。

名物のトウモロコシは、昭和55年に1億5千万の売り上げがあり、1億3千万の中山峠の揚げ芋より売っていたが、今は売り上げが落ちている。

雪祭りには自衛隊が協力しているのは訓練の一環としてである。

外壁の軟石は柔らかくて心許ないので、中にレンガを組んで、間にコンクリートを流し込んで、複合構造の組石造としている。

●復元法廷

建設に時間がかかったのは、当時冬は工事を中止していたから。窓やシャンデリアが当時のもの。個人で来られたら、記念写真が撮れる。

●宿直室

当時の弁護士の着る服は黒色。どんな色が混じっても色が変わること



まちづくりの歴史展示室



まちづくりの歴史展示室



外観

腰壁…札幌軟石コブ出しの荒い表現。
上は小叩き仕上げ



がない、という理由。グループで裁判の勉強ができるようになっている。時間があるときにチャレンジしてほしい。また、のぞき窓で、いろいろな法律がなければどうい問題があるか展示している。

5

●ほかに札幌出身の漫画家おおば比呂司にまつわる資料の展示があるので時間があるときに見てほしい。

②三誠ビル（旧藪商事会社ビル）

中央区南1条西13丁目317-2
札幌景観資産第24号

建設年：大正13（1924）

構造：鉄筋コンクリート造
設計：田中豊太郎

- ・現存する市内最古の鉄筋コンクリート造の事務所ビル。
- ・シンプルなデザインながらも正面3階窓のアーチ飾りや重厚感ある玄関などに細やかなデザインが見られます。人気のあるビルでテナントも若い人が多く建物を愛し大切にしている。市内の歴史的建築物のうちでも上手に利用されている建物のひとつ。
- ・設計者の田中豊太郎は、大分県出身でM23に卒業して陸軍省を経て大蔵省に入り、大正8年、現北



外観（7/6の時の色）



外観（9/28の時の色。塗り替えられています。）

大の建築事務所長として医学部・工学部を設計・監理し、大正11年に日赤旭川病院設計のため退職。

③永井邸（非公開）

中央区南2条西12丁目323-5
札幌景観資産第28号

建設年：昭和6（1931）

構造：木造

- ・北海道帝国大学（現北海道大学）の永井一夫教授の自邸として建てられた。
- ・黒塗りの下見板張りや白塗りの窓枠のコントラストが、モダンな外観を印象づけている。
- ・大正期には都心に隣接する住宅地として発展していたこの一帯の、かつての街並みを伝える貴重な存在と思われる。
- ・創建時の姿をよく維持しており、所有者の方の苦勞が感じ取れる。



外観

④北星学園創立百周年記念館（旧北星女学校宣教師館）

中央区南4条西17丁目2

札幌景観資産2号

第12回札幌市都市景観賞

国登録有形文化財

建設年：大正15（1926）

構造：木造

設計：マックス・ヒンデル（スイス人）

施工：松川・三浦工務所

- ・基本設計はヴォーリズ、その平面を基に、引き継いだヒンデル色の濃い立面に変更されている。
- ・ヒンデルは藤女子学園や北大ヘルベチアヒュッテ、その他北大医学部の先生を代表者としてプライベートロッジを作ったりしている。急勾配の屋根に特徴。北星学園の焼失した校舎も設計していた。
- ・過去5人の女性の先生が住んでいたが、宣教師館として使われなくなった後はクラブ活動の物置のようになっていて、理事会で解体する話が出た。建築史的な価値があることと、開学のスミス先生ゆかりの建物ということで一転保存されることになった。



外観



角先生の解説



窓枠の溝（結露水の排水？）



内部



内部



内部

- ・中庭とともに校舎に隠れていたが、周囲が取り壊されたため見えるようになった。
- ・ライラックを北海道に伝えたのはスミス先生だったという理由で1階はライラックカラーにした。2階以上はヒンデル好みの黄色に緑の建具・屋根。外壁を鉄板張りにするのは当時珍しく、ヒンデルがこの気候風土に配慮したためと思われる。
- ・完成したとき、今よりも色が鮮やかで、すぐ高校生に『かぼちゃ館』と愛称をつけられた。愛称がつく

のは愛されている証拠。

- ・現在同窓会で管理しており月・水・金曜日の正午から公開している。建築基準法で木造3階建が認められていないので、3階部分は閉鎖されているが、いずれは活用したい。
- ・内部、リビング～ダイニング、敷居・鴨居に溝があって建具が入っていた。天井の中心飾りは当初よりあった。南側の大きな窓はヒンデルの特徴。窓枠に変な溝があり、結露水を排水するためかと思われるが、穴の開け方が当時の職人にうまく伝わっていなかったのかもかもしれない。

⑤豊平館

中央区中島公園 1-20

（創建時は大通西1丁目）

国指定重要文化財

北海道文化遺産

建設年：明治13（1880）



全景



正面玄関



説明されている文化財建造物保存技術協会の松本さん

移築：昭和33（1958）

構造：木造

●角先生の解説

- ・開拓使が官営のホテルとして建てたもので、その工業局営繕課の御用掛であった安達喜幸が中心となって設計監理にあたり、大岡助右衛門の工事請負で、明治12年2月に起工し、同13年11月に完成して、明治14年の明治天皇行幸時の行在所となった。
- ・かの有名な「鹿鳴館」が明治16年の完成なので、それより3年ほど早く建てられている。
- ・現役結婚式場として機能している。重要文化財の中で、現役で活用されているのは珍しいこと。
- 文化財建造物保存技術協会の松本様の解説
- ・今回の工事の目的は、保存修理工事と耐震改修工事の二つである。
- ・外観はシンメトリーだが、平面は



説明されている大林組の青田さん



構造用合板と筋かいと既存筋かいについて説明



補強パネルについて説明

対象ではない。

- 耐震改修工事としては、平成19年に行われた耐震診断に基づいて、耐震設計が行なわれ、現在、工事が行なわれている。
- 耐震補強工事としては、壁面、床面、屋根面を構造用合板で補強する。煙突は8本有るが7本はダミーである。(昭和33年の移築の際にそのようになった)その根元の補強を行なう。屋根トラス同士の補強を行なう。その他、基礎の石積みの内側に鉄筋コンクリートにて補



シャンデリアの天井中心飾り



アーチのキーストーンにあたる部分



アーチのキーストーンにあたる部分



暖炉(マンツルピース) 漆喰塗りに墨でアクセントをつけて仕上げたもの。

強を行なう。

- 補強金物等は、通常の一般的なもので行なっている。
- 保存修理工事は、なるべく現状使われている部品材料は、再利用させる。
- 大林組の青田様の解説
工事は仮囲いの後に、シャンデリアの取り外しからはじまった。それは「保存小屋」に保管している。
- 内装について、番付を行い丁寧に剥がし、これも「保存小屋」にて保管管理している。外壁について



「平成25年 補強材」と記された焼き印



「修繕? 1985 (昭和61年)」と記された焼き印



内壁の補強



外部からみた補強状況

も同じ。

- 足場は、豊平館本体に支持できないため、足場の外側にさらに足場をまわし、「オモシ」代わりにしている。
- 耐震補強工事は、現状の軸組み等を計測し、それに合わせて補強パネルを製作し、はめ込む工事を行っている。
- 現場内部を見学
- 構造用合板に補強のもよう。上部は持送りの屋根飾りが外部にあるので、その部分はそれを壊さないように筋かいにて補強を行なっている。
- 既存の筋かいが入っているが、屈曲していたりして効果がない。
- 構造用合板などで作った補強パネルを既存の軸組みの中に、はめ込み釘打ちする。
- シャンデリアの天井中心飾りは創建当時のもの。現在シャンデリアが取り外されているので観察しやすい
- アーチのキーストーンにあたる部分は、昭和33年移築工事における左官の仕事。丹精な55年前の仕事。
- 暖炉(マンツルピース)は昭和61年改修工事の際における左官の仕事。漆喰塗りに墨でアクセントをつけて仕上げたもの。マールを模している。
- 歴史的建造物の修復工事においては、材料に焼き印を付け、いつの改修材料であるか後世においてわかるようにしている。以前の改修のものも同じく付されている。
- その他、主室と寝室の平面構成・窓を二重窓としようとした痕跡・開口部枠の漆塗り、化粧ビスのこと等さまざまなことを、丁寧に説明して頂けた。

⑥日本福音ルーテル札幌教会

(※ルーテル：ドイツのプロテスタント教会)



内部



内部



地下礼拝堂



外観

中央区南12条西12丁目2番
景観重要建造物第1号
建設年：昭和9（1934）一部昭和
25に改修歴あり

構造：木造

設計：内田平次郎

- ・正面が神殿建築風、横や裏は下見板張りの和様折衷の様式。
- ・札幌市の景観重要建造物とは、外観変更や除去に許可が必要。
- ・教会は、本来、左右対称だが、そうっていない。施工誤差によるものか？
- ・ヴォールト飾りの天井が少しへこ

んでいるのは、天井換気のためだろう。

- ・教会内部の両側のブラケットは、教会建築の身廊、側廊を模していると考えられる。
- ・入口はクラシック、教会内部正面の左右ステンドグラスはポインテッドアーチでゴシック、中央のアーチはロマネスクデザイン。北大もそうだが、実際にはヨーロッパに行っていない人達の設計なので、「中世」のくくりでデザインしているのではないかと考えられる。
- ・半地下の礼拝堂は幼稚舎、日曜学校や親の集まりに使用。（煉瓦と独立基礎）

⑦めばえ幼稚園

中央区南12条西12丁目2番

景観重要建造物第2号

建設年：昭和11（1936）

構造：木造

設計施工：松川・三浦工務所

- ・フィンランドの幼児教育の理念を基に建設された札幌市内で最も古い幼稚園です。クリーム色の下見板張りや赤い三角屋根の建物は、幼稚園児たちをやさしく迎え入れてくれているようです。遊具類も当時の物を今も使用しています。



外観



外観

- ・昭和10年代の材料は良くないが、ここは良く維持管理されている建物。昨年（平成24年）耐震改修済。
- ・4月のバザー時は、内部も見られる。

⑧杉野目邸（非公開）

中央区南19条西11丁目1番25

札幌景観資産6号

国登録有形文化財

建設年：昭和8（1933）

構造：木骨れんが造

- ・北海道帝国大学営繕課、篠原惇正（ジュンセイ）、岡田鴻記（コウキ）が設計。（岡田は、後の1950年に岡田設計を立ち上げる）
- ・旧北海道帝国大学（現北海道大学）の学長だった杉野目晴貞氏の住宅として昭和初期に建てられた。
- ・木の梁を現しにしたハーフティンバー、モルタルに色つきの玉石を洗い出し、アクセントにタイルを



外観



外観



ハーフティンバーの外観（正面）



玄関デザインタイル

玄関のアーチには、北大用のスクラッチタイルが使用



モルタルに色つきの玉石を洗い出し、アクセントにタイルを配置



配置した昔の技術が美しい。

- ・庭木は、日本の庭園には見られない樹種が多数。特に白松は大正初期に輸入された樹種。白雲木や色違いの紅葉等、通常の日本の庭師の剪定では管理できない。
- ・玄関のアーチには、北大用のスクラッチタイルが使用されており、玄関のタイルデザイン、ブーツ用の腰掛等、独特の工夫がみられる。
- ・昭和8年という時代に、蒸気暖房を取り入れ、和室やトイレにまで暖房を入れていた。

⑨ろいず珈琲館（旧小熊邸）

中央区伏見5丁目1875-33
札幌景観資産4号
第10回札幌市都市景観賞
建設年：昭和2（1927）
移築：平成10（1998）

構造：木造

設計：田上義也

- ・深く張り出した軒、大きな亀甲窓、外壁の羽目板による水平性を強調した外観デザイン等にライトの影響、窓ガラスの亀甲デザイン等に田上らしさが表れている。施工は篠原要次郎。
- ・北海道帝国大学教授、小熊捍（マモル）がヨーロッパから帰国して建てる。その後、柳先生が少しの間居住、北海道銀行の島本が社宅（頭取の家）として取得。
- ・8000人の署名を集めた保存活動の



外観



亀甲窓



玄関扉の欄間と照明



藻岩山散策路

結果、道銀が無償提供、土地も現在地を持ち主の第3セクターが無償提供、ただし移築費用が必要となり、三井ホームが2×4での施工と言う条件にて、全額負担で移築施工。（元は在来工法と、一部2×4）

- ・家具等は、ろいずが建物管理者側の意見を汲んだうえで選んだもの。
- ・外壁色である黄色は、壁のこすりだして見つけた色。昔は池があったが、飲食店なので衛生上の問題から撤去、オープンテラスに。
- ・窓の木の透かしは、元はもっと繊細な模様だったが、今は再現できる技術がない。
- ・庭側、亀甲窓のアイリスの絵は、元の絵がはっきりわからないため、黒ユリ会の名付け親である小熊にちなんでデザインされた。（らしい）

⑩札幌市水道記念館

（旧藻岩第一浄水場）

中央区伏見4丁目26号

札幌景観資産26号

建設年：昭和12（1937）

構造：鉄筋コンクリート造

- ・札幌は地下水に恵まれたため水道化が遅れた。昭和12年、20万人都市になってやっと水道が整備され



外観



噴水広場と市街地を望む



コミュニケーションホール



ビデオによる市場の仕組み・システム解説



市場内部（セリ場）



アクアミュージアム



管理センター棟と立体駐車場



市場内部

た。（函館は、日本で2番目に古い水道施設）

- ・昭和46年まで旧藻岩浄水場の施設の一部と使われ、札幌水道創設40周年を迎えた昭和52年に水道記念館として開館した。
- ・平成19年にリニューアルされたこの建物は、外壁のタイルは元の外壁の上に少し浮かせて取りつけてある。柱型などは変わっていない。

⑪札幌医大遊歩道

中央区南2条西17丁目
第14回札幌市都市景観賞

- ・ふれあい広場の創出をめざした緑地空間は街なかの貴重なやすらぎとくつろぎの場となっています。



札幌医大遊歩道

⑫中央卸売市場

中央区北12条西20丁目

敷地面積：123,023㎡

主要施設延床面：134,631㎡



市場担当者による説明

（※JR 高架下施設を除く）

- ビデオによる市場の仕組み・システム解説
- 市場担当者による施設概要・市場の現状等の解説
- ・ここ札幌中央卸売市場では、一日に約6億円の売買がある。そのうち4億が水産物で残り2億が青果関係。それでも、10年前の約半分になっている。取引減少の原因は、インターネットによる売買が普及したこと、道の駅が増えたこと、農家の直売など。特に道の駅の影響が大きい。
- ・現在、国管轄の「中央」と名のつく市場は道内にここ一つだけ。東京には11か所あるが、それも淘汰されていくだろう。道内の他の市場は北海道の管轄になる。
- ・市場の敷地は、札幌ドームの3倍の広さ。一日3000～3500人が従事し、1000台分の駐車場がある。認

可された者しか入れず、150台の監視カメラが作動している。

- ・4月から太陽光発電が導入され、住宅約100戸分の電気を供給できる。4月の売電は120万円の実績。
- ・太陽光発電は、災害時には地下水のくみ上げに使い、近隣住民の生活を支援する予定。また、リサイクル施設を隣接しており、廃棄物等の発酵熱を利用して廃棄野菜を乾燥させチップ化し、飼料に再利用している。
- ・市場の構内運搬車「ターレット」は、天然ガスを使用。（1台約120万円、約650台）
- ・市場内に流れている鳥の声は、カラスの嫌がる鳥、トンビ・タカ・フクロウなどの声が入ったCDを選んで流している。効果のほどはハッキリしない。
- ・手すり近くに張られたヒモは、カラスが手すりに止まれないように張っている。他、マグロの輸入量等の解説あり。

◆参加者の感想

- ・外観以外見ることが出来ない箇所を見学できたのでありがとうございました。
- ・百聞は一見にしかず。まずは物を見ることから始めることだと再認識出来たツアーだった。
- ・とても良かったです。又の参加を楽しみにしていますのでよろしくお願い致します。
- ・ろいず珈琲館に入ってコーヒーが飲みたかったです。
- ・来年も参加したいのでご連絡下さい。本日はとても楽しく参加させて頂きました。ありがとうございます。
- ・地元の建物を地元の人々がかかわり守り、育てているのが伝わり良かったです。
- ・充実した一日でした。
- ・全て新鮮で良かった。中央市場の説明の方はユーモアもあり良かった。ろいずはコーヒーを飲めたら良かったように感じる。とても楽しい1日でした。お世話下さった皆様ありがとうございます。
- ・札幌に住んでいながらなかなか見る機会が無いので今日のツアーに参加出来て良かったです。又説明を聞いて昔のその当時のことを想像出来た、建築技術に驚かされ充実した1日でした。
- ・市水道記念館は意外と面白かった。近代的ミュージアムに生まれ変わらせつつ、展示の内容も良く外構のデザインも工夫して市民が訪れていて利用されている。
- ・説明を受けてたくさんの知識を得ることができました。自分達だけではただ見るだけになりますので良かったですし、なかなか行けないのでありがとうございます。
- ・普段行けなかった所にいけたので大変興味をもって過ごせました。
- ・建物にまつわる歴史を学ぶことができて良かったです。角先生の説明を増やしてほしかった。また、全員が聞きとれるような人数構成としてもいいと思う。観光に近いガイドではなく建築のガイドを増やしてほしい。
- ・ろいずでコーヒーも頂けたら嬉しかった。めばえ幼稚園は夫と長男2代卒園なので懐かしかったです。
- ・角先生の説明が解りやすくとても良かったです。ありがとうございます。
- ・大変楽しませ、更に勉強になりました。又次回楽しみにしています。
- ・説明がわかりやすく楽しんで学べた。
- ・なつかしい建物を見学できて大変良かったです。角先生の説明も良かったです。
- ・杉野目郎を見学できるなんて夢にも思っていないでした。ありがとうございます。豊平館保存活用工事現場の工事囲いが木製で良かった～
- ・普段見られない所を見学でき良かったです。
- ・角先生の解説、細部にわたり、良くそしゃくできました。
- ・杉野目郎を見学できるなんて夢にも思っていないでした。ありがとうございます。
- ・いろいろ説明してもらえて良かったです。角先生、杉野目先生ありがとうございます。
- ・この費用でこの内容の濃さ、大変満足しました。ありがとうございます。ご縁があればまた参加させて頂きたいと思います。
- ・こういうツアーなどがないと普段行くことがないのでよかった。
- ・今日はとても良い1日でした。友人がキャンセルのため一人での参加となりましたが、主催の方やまわりの方によくして頂き楽しめました。次回開催される時にはクラスのみならず参加したいとおもいます。角先生をはじめとするまわりの建築関係の方々のお話を聞けて本当にためになりました。まだ建築を始めて半年の初心者がいっているのかと不安になってましたが、とても楽しく過ごせました。今日は本当にありがとうございました。
- ・普段みられないような場所や建物を見学できて良かったです。いろいろ勉強になりました。
- ・札幌市資料館の外、豊平館に入る前の説明がヘリコプターやカラスの鳴き声等により聞こえない部分があり、残念でした。近隣住戸等への配慮もあり難しいかもしれないが可能な範囲で拡声器を使うことを工夫しては？
- ・いいものをみさせてもらいました。ありがとうございます。
- ・スタッフの方、お疲れさまでした。
- ・杉野目郎が美しく感動致しました。
- ・大変興味深い企画に参加させて頂けて感謝です。また学生さんに案内させて頂きます。よろしく願いいたします。
- ・豊平館の現場見学は大変有意義でした。
- ・豊平館、杉野目郎はもう一度機会があれば見学したいと思います。委員会の皆様お疲れさまでした。良かったです。
- ・豊平館を保存改修工事の現場を見学して新たに加えられた材料には焼印にて年号を示すと説明を受け、過去の改修工事においても、それは同じく示されていることを知った。豊平館は、見えざる場所に時が刻まれ、時間を内包してきた。それはまるで過去からのメッセージのようでもある。そしていま、過去の時代と対面し、そして対話が生まれている。そして未来にむけ時を刻み、メッセージを残す作業が行なわれているかのように感じられた…
- ・歴史的建造物には、時代をつなぎ対話を生じさせる存在としての役割があり、空間として時間の介在を表しているように思われる。
- ・その時代を代表する建築として残り続けられるものが現れる要因とは、その建築に内在する、時間を介在させる仕掛けのようなものだろうか…現代建築におけるその手法とはいかなるものか…などと考えたりもした。

建築士祭り ビールパーティー レポート



寺岡ファシリティーズ株式会社札幌支店の営業部の藤田と申します。

いつも自動ドアやステンレス製建具を通じて、皆様には大変お世話になっております。

先日は建築士祭りビールパーティーにおきまして、旅行券を当選させていただきまして誠にありがとうございます。

決して引きが強い方ではありませんが、自分なんかが当選してしまい大変申し訳ありませんでした。

自分は今年の4月に千葉県千葉市から札幌市に転勤してきました。

引っ越ししてから家族をどこにも連れていけてなかった為、旅行券の当選は大変嬉しく、ありがたく使わせていただきました。

旅行券が当選したことをすぐ家族に報告し、どこへ旅行するか家族会議が始まりましたが、子供達が「テレビCMをやっているプールがあるホテルへ行きたい」と希望したので、行先は定山溪ビューホテルにすぐ決定しました。

家族5人で行くつもりでしたが、妹の家族4人も行くこととなり、計9人で大部屋を予約し、行ってきました。

ホテルについてすぐにラグーン（プール）に入り、子供達5人は当然大はしゃぎで遊び続け、なんと4

時間もプールさんまいです。

部屋に戻ると子供達はグッスリ、大人達はグッタリ。

その後夕食バイキングで大人達は食べすぎで動けず、部屋で子供達を寝かせてからお酒を飲もうかと考えておりましたが、そう甘くはありません。

プールの後にグッスリ寝たせいか、子供達は大部屋で大暴れが始まりテンションが上がりっぱなしでなかなか寝てくれず、その後大人も子供も一緒に寝てしまい、お酒はほとんど飲めませんでした。

次の日、朝食バイキングで食べ過

ぎた後、部屋を片付け、帰る準備をしていましたら、子供達が「これからまたプールへ行きた〜い!」と言っていたのですが、それは勘弁していただきました。

旅行といっても近場でしたが、家族全員とても楽しい思い出になったと思います。

自分も充分リフレッシュさせていただき、大変感謝しております。

これからもお客様が満足し、安全で快適な商品を提供し、皆様方に貢献できるように努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



五感の癒し (ここへ行きたい)



別府温泉～宮崎県高千穂溪谷

小町 美穂



皆さんは自分を癒してあげていますか？

仕事に集中するあまり癒されていない人が増えていると感じます。

癒しとは…？

人によって違いがあると思いますが、日常から離れたことをすることによってリセットが出来ますよね～。

で!!

私の癒してなんだろう？と、考えたところ『旅行』でした。(最近出かけてないので逃亡したくなってきましたが…)

今年行ってきた高千穂のお話をしたいと思います。

6月の中旬に、それは突然やってきました。

急な電話で『打ち合わせに来て!!』と連絡が入り、九州方面に行くことになりました。おまけに、仕事は金曜で終わり!!

これは、念願だった高千穂溪谷(ついでに温泉も)に行かなくてはと、宿と飛行機の手配を済ませ、仕事は金曜の午前中でサッサと終わら

せ、いざ出発!

宿は別府温泉の高台にあり、全6室の大人の隠れ家の『別邸 はる樹』さんに、お世話になりました。別邸はる樹さんは、建築家松葉啓氏による設計で、センスよくコーディネートされた独特の空間に心安らぐコンセプトで設計したホテルです。お部屋から日本庭園を眺められ癒されました。

心残りだったのは、露天風呂付客室がいっぱいだったことです(涙)



ホテルロビー

ホテルの食事は別府近海で取れた城下カレー…も～絶品です。

北海道ではなかなか食べられない食材を頂くもの癒しですよ～。



ホテル客室



ホテルの夕食



城下カレーのお造り

そして、温泉もすべて貸切風呂で源泉かけ流しなのがGOOD!

別府は泉都といわれており源泉があちらこちらにあるので、ホテルの方の話ですと、地元の方はその日の体調や気温などでどこの温泉に行くか決めているそうです。

いつも手足の冷たい私もポカポカでした。

明日は高千穂溪谷へ

高千穂溪谷は10年ほど前の全国大会（宮崎県）から行きたいとずう～っと思っていて、この10年間九州に数度訪れているにもかかわらず、行けない場所でした。

今回念願かなっての高千穂溪谷です!

神話の里に行くからには、日本の神様の中で最高神の地位を占める神様である天照大神が隠れた洞窟（天岩戸神社）や高千穂神社にも行かなければなりません。

気持ちだけ先に行っちゃってる状態で朝5時に起床、朝食を済ませ（これがまた美味し好き）別邸はる樹さんとお別れして、高千穂溪谷に向けて出発!!

道路も無料高速道路もありスムーズに高千穂町へ向かっていたはずなんですが、ナビの通り進んでいくと道幅が車1台しか通れない道幅に…

どうも、最短距離で行く設定(?)だったようです、ドキドキしながら山の中を走って、真っ暗なトンネルを通りぬけと、高千穂町の看板を発見、少し道幅も広くなり無事高千穂町に到着しました。

そこから数分で天岩戸神社に到着、本殿でお参りし（この時点で気温30℃）そこから歩いて10分ほど（暑いので20分ぐらい歩いた感じ）で天安河原へ、ここでは願い事を込めて石を積むと願い事がかなうといわれているので、汗だくで石を積んで願い

事（あれから数か月経っているが願いは届いてはいません（笑））をし、次は高千穂神社で願い事をし（あちこちで願い事しまくって）10年越しの高千穂溪谷へ。



高千穂神社

が、ここまで来るまでにあちこちよったため、駐車場が満車で一番遠い駐車場に誘導され、溪谷まで歩いて30分かかるとか…

『暑いのに!!』と思ったが川の近くだからか以外に涼しい（これはいいぞ）と思ったが、普段、歩かない私にはきつかった…

でも、溪谷近くの駐車場に停めていたら見られないところも見られたのでよかったです。

そんなこんなでたどりつき、写真では見ていた溪谷の実物をみて最初の感想は『えっ! ちっちゃい…』

こってこんなに小さいのおおおと思ったのですが、近くまで行くと癒しのパワー全開でした。



高千穂溪谷-1

太古の昔、阿蘇山の火山活動によって噴出した溶岩が冷え固まり浸食された断崖がそそり立つ溪谷は違いました。ここまで来たらボートに乗って日本の滝百選に指定されている名

瀑「真名井の滝」まで行かなくてはと、ボートを借りることに混んでいるので1時間ぐらい待つかなと思っていたら30分で乗れました。溪谷内にはカモもいて餌やりもできます。



高千穂溪谷-2



高千穂のカモ

溪谷を満喫し、大満足で空港へ! 実は今回もうひとつ目的があり、それは、熊本で馬刺しを頂くこと。ちょっと遊びすぎてゆっくり馬刺しを頂くには時間がない…

そこで、途中でスーパーを発見! そこで馬刺し&醤油&箸を購入し車の中でおいしく頂きました〜!

大満足で癒されて帰宅しました。



馬刺し

≡ 新入会員紹介 ≡

廣谷 克己 (株)泰進建設
 関谷 光 (株)泰進建設
 岩井 一泰 (株)泰進建設
 林 信一 札幌市役所都市局建築指導部
 往田 協子 株式会社 七彩空間
 向山 松秀 (株)石本建築事務所札幌支所
 豊島 宣恵
 日光 輝明 (株)関電工北海道支店
 川岸 政一 (株)関電工北海道支店
 澤田 守 (株)エム・エフ・住宅サービス北海道
 石亀 哲敏 新太平洋建設(株)
 小林 宏樹 新太平洋建設(株)
 太田 一憲 新太平洋建設(株)
 佐々木一文 日本都市設計(株)
 米田 忠臣 札建工業(株)
 長尾 剛紀 (株)通電技術
 岡田 征人 (株)鈴木東建
 白鳥 和也 アイグステック(株)札幌支店
 下道 智春 (株)クロスロツツ
 山鹿 敏孝

≡ 編集後記 ≡

前回に引き継ぎ「建築士の日」イベント企画「札幌景観バスツアー」の報告を掲載しました。〈豊平区編〉〈南区編〉と毎年廻ってきまして、今回は〈中央区編〉です。札幌市内だけでも歴史的建造物や見応えのある建物がかなりあります。外観のみならず内部まではなかなか見る機会もない中、景観バスツアー見学会は今回も好評でした。

平成26年を迎え、新たに組織編制されます。

1月29日(水)には「札幌支部総会」が開催されますので、是非みなさまのご出席をお願いします。

(M・Y)

支部だより「街」

2014.No.1

平成26年1月発行

発行一般社団法人北海道建築士会札幌支部

〒060-0042 札幌市中央区

大通西5丁目11番地 大五ビル6F

TEL (011) 232-1843

FAX (011) 222-0924

印刷—中西印刷株式会社

〒007-0823 札幌市東区東雁来

3条1丁目1-34

TEL (011) 781-7501

FAX (011) 781-7516